Figure AIの衝撃戦略：データと計算資源で加速する「フィジカルAI」のスケーリング

データ基盤と知能のスケーリング

毎秒81分の行動動画収集



アプリ「Index」を通じ世界112カ国から日約11.6万時間の動画を収集

未知の住宅で成功率56%



新モデル「Helix 2.5」が未体験の30家庭でゼロショット汎化を達成

最大60億ドルの計算投資



Nscaleと提携し
最大10万基のVera Rubin
GPU基盤を確保



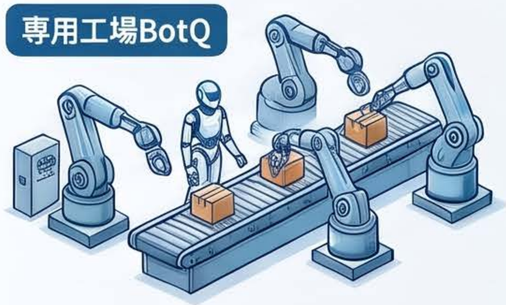
ハードウェア進化と量産体制

Figure 04の設計凍結

指先追跡を強化した第4世代機（ヒューマノイド界のIPhone 1）の設計完了



コスト90%削減と1,000台製造



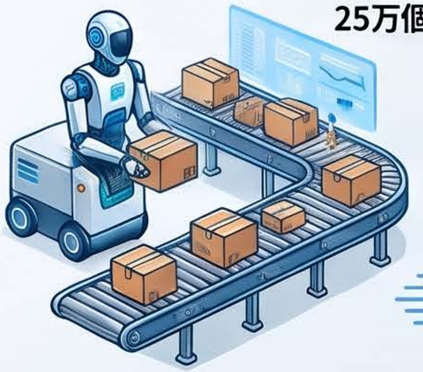


1時間1台の量産を達成

Figure 03でコスト満を回り累計1,000台製造

200時間連続稼働の達成

25万個の荷物を自律仕分け





人間並みの速度を記録

主要ロボットモデルの進化と実績



Figure 02
初代商用パイロット機（退役）
BMW工場で11ヶ月稼働・
1,250時間以上の実績を処理

Figure 03
量産・AI最適化主力モデル
製造コスト90%削減、累計
1,000台製造、1時間1台ベース

Figure 04
次世代フラッグシップ機
2026年5月設計凍結、
ミリ単位役元退総ハンド搭載

Gemini Notebook